

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年 6月 9日記入

基本目標	Ⅲ ▼ 躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	31310
政策名 (章)	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします	評価担当課	経済部 ▼
基本施策名 (節名)	第3章 工業の振興		産業振興課
施策名	人材、技術など経営資源の強化支援	課長名	三沢賢一

1 施策の概要・目的

市内工業者が組織した団体等に対して、運営及び組織の強化・向上を図るため、商工会議所傘下の団体に対して支援を行っている。具体的には、経営の近代化・合理化・経営技術の向上を目的として、商工会議所若手経営者の団体に対する支援を行い、また、工業技術・製品に関する最先端情報、経営情報等の収集を行うことを目的として、商工会議所傘下の技術交流研究会、近未来技術研究会等の活動に対して支援を実施している。

2 施策の現状

商工会議所傘下の団体が実施する講演会、研究会、工業製品見本市への出展等に対して相模原商工会議所に委託する形で支援を行っている。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

1,234 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

2 円/人……人口は、61.6 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 120 番目です。

(4) 施策に要している人員

0.01 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	経営強化支援事業の実施割合(H14) 事業実施数÷事業実施予定数×100 10事業÷9事業×100	事業実施割合を算出することで、各種工業団体の活性化度を表す	111 単位	0 50 100	111%	H18
			100 単位			
指標2			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位			
指標3			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位			

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

中小企業の経営環境は現在、非常に厳しいものがあり、今後中小企業が発展していくためには、次代を担う若手経営者の育成、および、時代のニーズに即した情報の収集・発信を行うことも重要な要素であり、市民ニーズに適合している。

6 有効性…期待される効果があがっているか

各種工業団体の活動の運営及び組織の強化・向上に寄与しており、若手経営者の育成、最新技術の収集等の効果があがっている。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

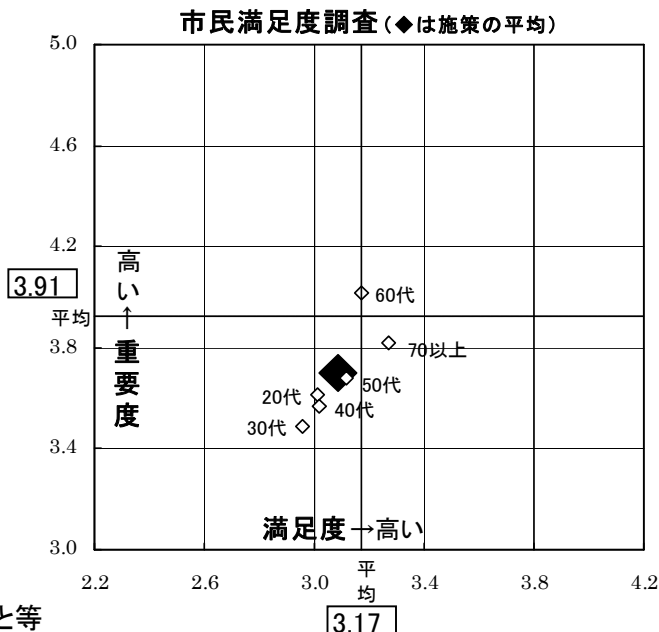
現状は各種工業団体の自主性によって事業展開が成されており、市が事業展開等について、より関与することにより、効率性、費用対効果が上がるものと考えられる。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.086で、調査した51施策の中で38番目です。
- ◆この施策の重要度は、3.700で、調査した51施策の中で38番目です。
- ◆この施策の改善要望度は、0.434で、調査した51施策の中で29番目です。

◇年齢別にみると、満足度及び重要度ともに60歳代以上で高く、30歳代で最も低くなっています。特に60歳代で重要度が高くなっていることが目立ちます。また、満足度が高いほど重要度も高くなる傾向がみられます。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)



9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

各種工業団体が実施する事業の精査を行うこと。

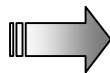
10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向

拡充する

現状維持する

見直し



説明及び具体的内容

若手経営者の団体を始めとする各種工業団体の活動を支援し、優秀な人材の育成を、市内中小企業の活性化にとって重要な要素であるが、今後は事業内容等の精査を行っていきたい。

11 2次評価

説明

A

B

C

経営講演会の開催など現行の事業について、施策目的に対する事業の有効性の視点から検証を行い、施策の再構築を行うこと。

12 外部意見

説明

経済環境の変化に的確に対応するため、事業内容を精査し、支援を行う必要がある。

施策名 人材、技術など経営資源の強化支援

施策コード 31310

構成事務事業一覧

事務事業名	担当課	評価年度	決算額(千円)	人員(人)	評価の概要								施策中の優先順位
					総合評価	達成度	必要性	効率性	代替性	満足度	有効性	公平性	
中小企業団体育成費	産業振興課	14	1,234	0.01	AA	A	A	A	B	A	A	継続	1

合計 1 事務事業

1,234 0.01 千円 人 平成14年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、代替性、満足度
平成15年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、公平性